

基礎補強 土台補強

(財)日本建築防災協会

住宅等防災技術評価

(住宅の耐震改修技術評価)

DPA-住技-09 【評価技術名】プーメン工法

● 既存基礎に鉄筋が入っている場合。

アンカーボルトの無い、少ない建物の基礎と土台を連結する工法

**アンカーボルト
が入っていない**

補強方法

【単体固定】

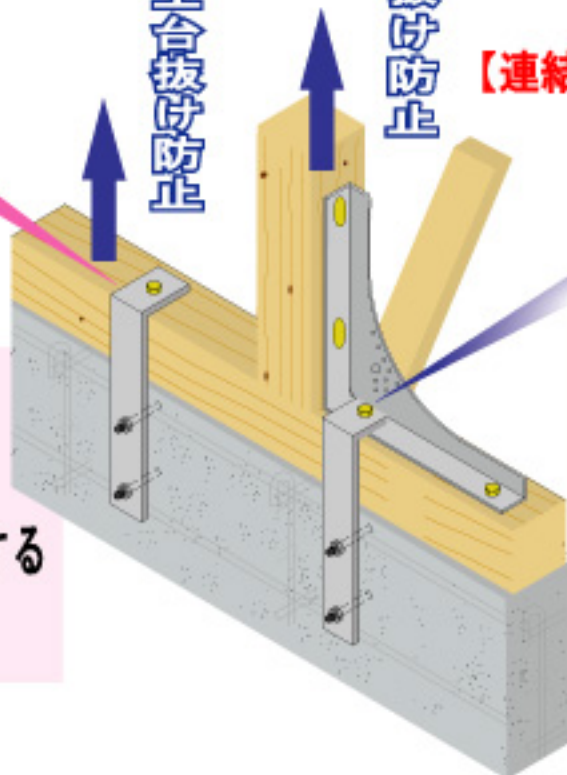
土台抜け防止

柱抜け防止

【連結固定】

柱の引張耐力
(ホールダウン金物)

**短期基準接合耐力
15 KN 同等品**



基礎から土台が落ちる
建物の揺れが大きい

ポイント

【アンカーボルトの代わり】

- 土台の浮き上りと横ずれを防止する
- 建物の揺れ防止

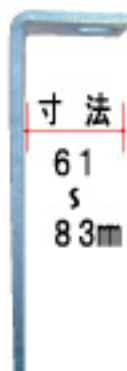
ポイント

【ホールダウン金物+筋かい金物】

- ホールダウン金物と筋かい金物の複合が可能
- 基礎・土台(梁)・柱・筋かいを一体連結化させて構造軸内に取付ける事により耐震化を図る

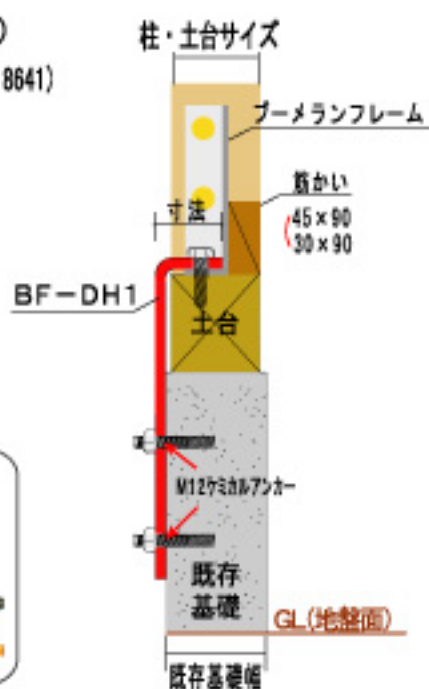
取付ピッチ 1500~2500mm

BF-DH1

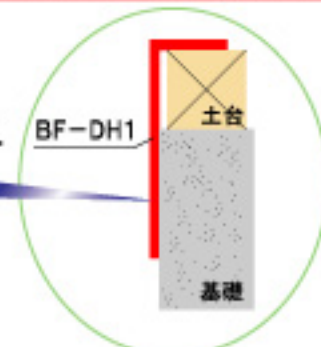


材質: SS400 (JIS G 3101)
表面処理: 溶融亜鉛めっきHDZ55 (JIS H 8641)
板厚: 12.0 mm

製品番号 (寸法)
BF-DH1-61
BF-DH1-68
BF-DH1-75
BF-DH1-83



● 既存基礎と土台の引抜き防止には **BF-DH1-83** を使用してください



組合せ寸法一覧

既存基礎幅	柱サイズ	木筋かい厚	寸法	製品番号
150mm	120mm	45mm	L=83mm	BF-DH1-83
150mm	105mm	45mm	L=75mm	BF-DH1-75
120mm	120mm	45mm	L=68mm	BF-DH1-68
120mm	105mm	45mm	L=61mm	BF-DH1-61
120mm	120mm	30mm	L=83mm	BF-DH1-83
120mm	105mm	30mm	L=75mm	BF-DH1-75
土台抜け防止単体での使用				BF-DH1-83

※その他のサイズは、受注生産になります。

試験データ

土台引抜き試験 (アンカーボルトとして)



短期基準接合耐力 15.4 KN
最大引張荷重 54.4 KN

柱脚柱頭金物 (ホールダウン金物)

